PubMed の使い方

画面構成	P.1	/
検索例1、検索例2		
Filters 機能	P.2	
検索結果の表示	P.3	
表示形式の変更	P.4	
検索結果の表示(抄録付き)		
検索結果のプリント	P.5	
検索結果の保存		
検索の際知っておくと便利な機能	P.6	
雑誌名と著者名を組み合わせた		
検索の結果表示		
Advanced Search	P.7	
MeSH Database 機能	P.11	
Clinical Queries 機能	P.14	
My NCBI 機能	P.16	
検索式の保存	P.17	/

PubMedとは

米国国立医学図書館(NLM)は、MEDLINE(メドライン)という医学分野の代表的な文献情報データベースを作成しています。このMEDLINEでは世界約80ヵ国、5,500誌以上の雑誌に掲載された文献情報を検索できます。1997年、NLMは、MEDLINEを含むPubMed(パブメド)という検索システムをインターネット上に無料で公開を開始しました。PubMedにはMEDLINE以外にNIHの助成金で行われた研究報告などが収録されています。医学用語や著者、雑誌名等のキーワードを手がかりに、文献の書誌情報(タイトル、著者名、雑誌名)や抄録を調べることができます。

PubMed には、1946 年以降に登録された 2,100 万件以上の文献データが収録されています。ただし、1946~1965 年のデータは索引誌から遡及入力されたものであり、それ以降のデータに比べて索引などが異なっていますので、検索の際には注意が必要です。日本で出版された雑誌については 2012 年時点では 166 誌がカレントな収録対象誌となっています。なお、PubMed の母体となった冊子体の索引誌を使えば、1879 年まで遡って調べることができます。

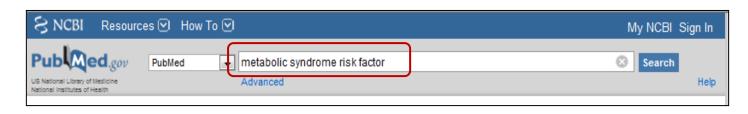
画面構成



検索例1 (テーマから探す)、「メタボリックシンドロームの危険因子に関する文献を探す」

キーワードの metabolic syndrome と risk factor をスペースを空けて入力します。スペースを空けて入力することで両方のキーワードを含む文献を検索します。

キーワードを入力すると自動用語マッピングの機能が働き、必要に応じて該当する MeSH (統制されたキーワード) などを追加しながら検索を実行します。実行された検索の詳細は結果表示画面の Search details に表示されます。

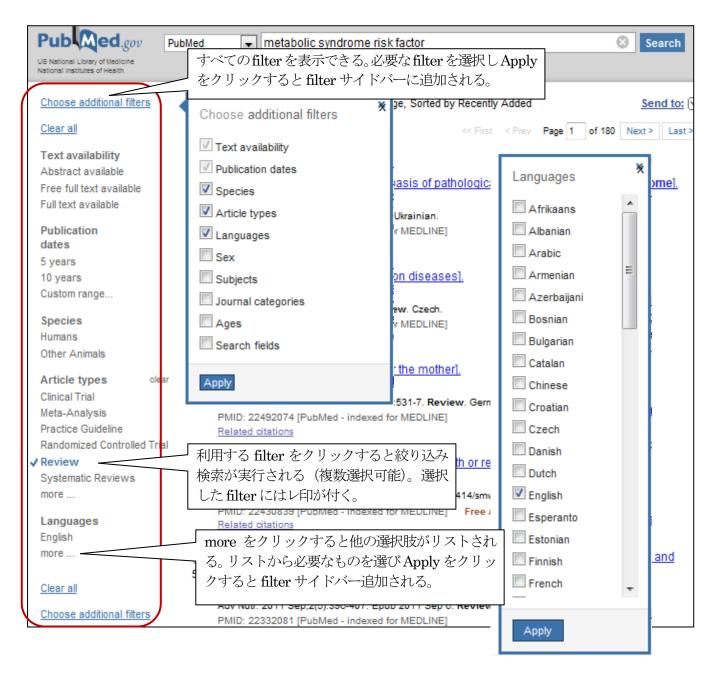


検索例 2 (雑誌名、著者名から探す)、「雑誌 Journal of hepatology に 2010 年に掲載された中野氏の文献を探す」 キーワードとなる journal of hepatology、2010、nakano をスペースを空けて入力します。 雑誌名は省略形 (j hepatol) でも検索できます。



Filters(検索結果の絞り込み)機能

検索を実行すると画面左側にfilter サイドバーが表示されます。filter サイドバーでは、雑誌の出版年、出版形態(論文の種類)、使用言語、性別、年齢、抄録の有無などで検索結果を絞り込むことができます。 初期設定ではよく使用される filter が表示されています。filter サイドバーの上下にある Choose additional filters をクリックするとすべての filter を表示します。filters 機能は解除するまでその設定が有効です。新たに検索を始めるときは、検索結果の上方に表示される Filters activated から Clear all を選び設定を解除します。



主な filter の内容

Publication dates 出版年の選択。Custom range を選択すると年(月日)を直接入力できる。

Article types 出版形態(論文の種類)では研究デザインや論文の種類について絞り込みができる。

Languages 使用言語

Subjects Aids、Bioethics など特定のテーマに限定できる。

Ages 年齢の指定

Search fields 通常は論題、抄録、著者名、雑誌名などすべてのフィールドを対象に検索しているが、

論題のみなど検索フィールドを指定できる。

検索結果の表示



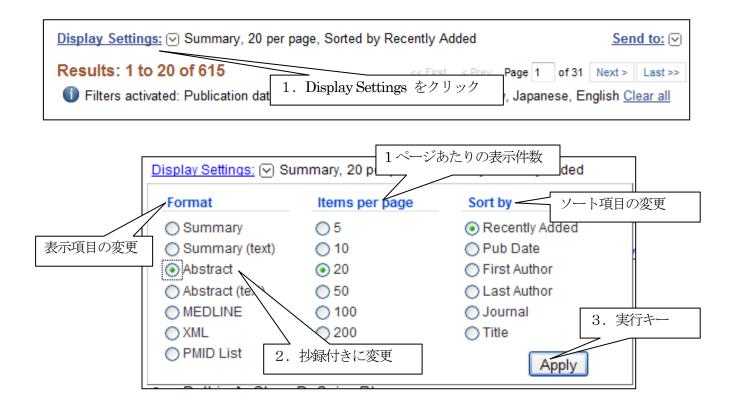
検索を実行すると、文献リストが新しいものから順に表示されます。検索件数が多い場合は、入力したキーワード の後ろにスペースを空けてキーワードを追加し、再度検索を実行します。

文献リストの表示形式の初期設定は Summary で、論題、著者名、雑誌名、年・巻・号・ページが表示されます。 このとき、マウスで矢印を雑誌名(略誌名)に合わせると正式な雑誌名が表示されます。

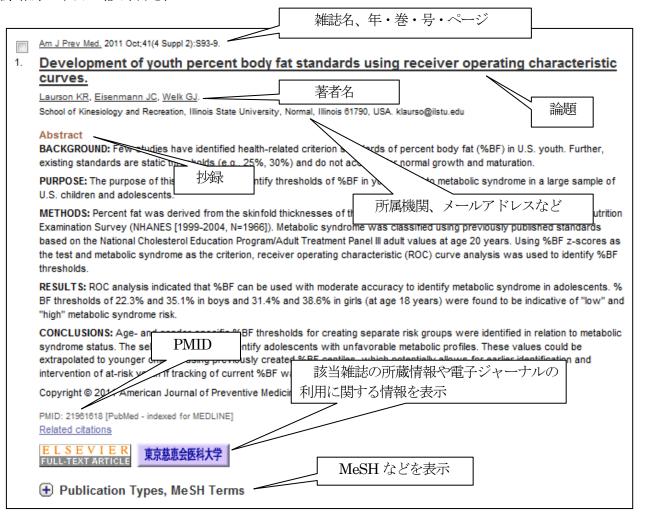
Related citations は、MeSH、論題、抄録中のキーワードを PubMed が自動的に分析して、関連性の高い文献をあらかじめ記憶してあるリストへリンクする機能です。すでに手元にある「キーペーパー」や検索結果の中の「よい論文」を手がかりに関連文献を検索するときに便利です。

PubMed のデータは、出版社から送られてくる生データを基にして索引付け等の作業が行われます。文献リスト中で PMID の右横には、各データの状態が表示されています。

「データ作成手順」 「画面表示] ① 雑誌出版社からデータが送られてくる [PubMed - as supplied by publisher] ② 書誌事項の確認や索引付けなどを行う [PubMed - in process] ③ MEDLINE データとして登録する [PubMed - indexed for MEDLINE] ④ PubMed データとして残す (③以外のもの) [PubMed]

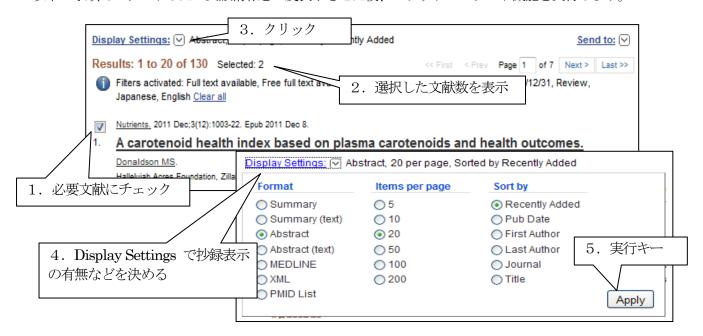


検索結果の表示(抄録付き)

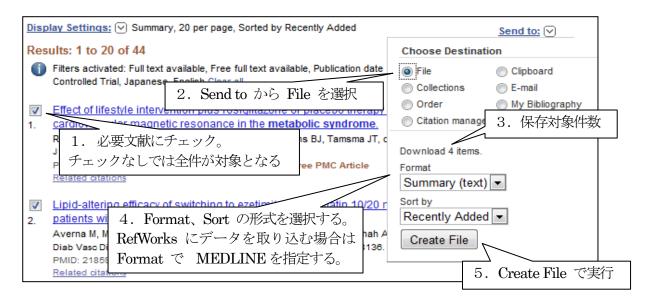


検索結果のプリント

PubMed にはプリント機能はなく、ブラウザのプリント機能を使用します。 以下の手順でプリントしたい文献情報を一度表示させた後、ブラウザのプリント機能を実行します。



検索結果の保存 (File)



検索結果の保存(Collections、Clipboard、E-mail)

Collections は検索結果を後述の My NCBI に保存するときに選択します。Add to Collections ボタンをクリックすると、My NCBI への Sign in 画面になります。

Clipboard は検索結果を一時的に保存するときに選択します。様々な検索を行い、最後にまとめて印刷やダウンロードなどを行う場合に、検索結果を Clipboard に保存しておくと便利です。 Clipboard には最大 500 件までデータが記憶できます。 なお、複数の検索結果から文献データを保存したときに同じデータが含まれていると、自動的に片方が削除されます。 何もしないで 8 時間経つと、保存したデータは自動的に削除されます。

E-mail では検索結果を電子メールで送信することができます。チェックボタンを選択すると自動的に、送信形式と送信 データの順番、送信件数を選択するポップアップメニューと、送信先の電子メール・アドレスとコメントを入力するボックスが表示されます。一度に送信できるのは 200 件までです。HTML 形式で送信するとリンクボタン付きで送信することができます。

検索の際知っておくと便利な機能

· 前方一致検索 (Truncation)

キーワードの最後にアスタリスク(*)を付けると、「その後にはどんな文字が続いてもすべて検索しなさい」という意味になります。このような検索を前方一致検索あるいはトランケーションといいます。ただし、600 種類までの検索となります。 例えば、antibod* と入力すると antibody と antibodies の両方を検索します。

・特殊文字による検索

 α や β は alpha または α 、beta または β のどちらで入力しても検索できます。アポストロフィー (') やウムラウト 等は省略できます。分子式の CO_2 などは CO2 と入力します。

・熟語として検索したい場合

熟語として検索したいキーワードは "kawasaki disease" のようにダブルコーテーション ("") を付けて入力します。ただし、このようにダブルコーテーションを付けた場合は自動用語マッピングの機能は働かないので注意が必要です。

雑誌名と著者名を組み合わせた検索の結果表示

雑誌名と著者名を組み合わせた検索が実行されると、サイテーション・センサー(Citation Sensor)と呼ばれる機能が起動し、通常の検索結果の前に書誌情報として該当する論文が表示されることがあります。

例えば、雑誌 Blood に2009年に掲載されたSato氏の論文を検索した場合、はじめに Blood を雑誌名として検索 した5件のうちの3件が表示され、次に Blood を雑誌名以外の論題や抄録中のキーワードとしても検索した結果1,605件が表示されます。



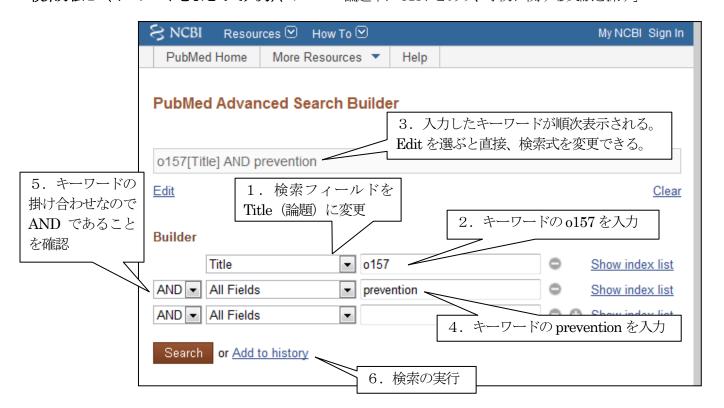
Advanced Search

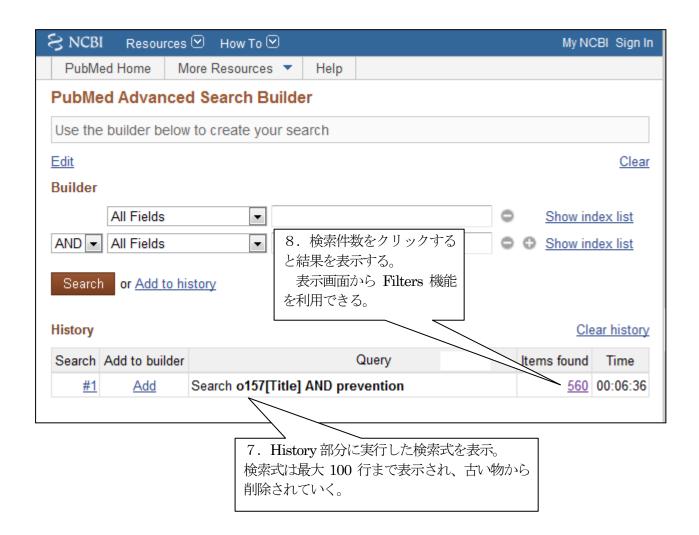
ここでは論題中に使用された言葉のみを検索 する、あるいは雑誌名に限定した検索を行うな ど検索フィールドを指定した検索ができます。

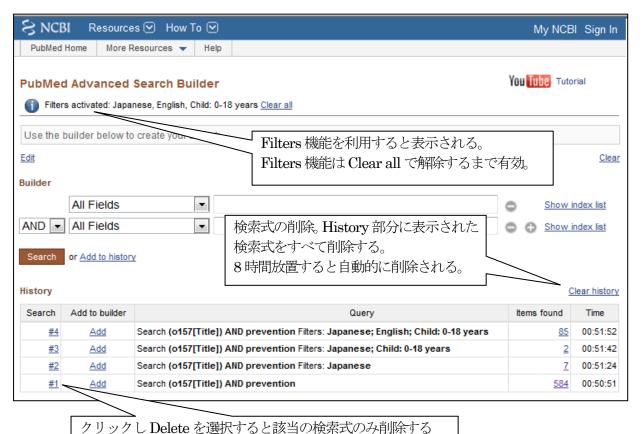




・検索方法1 (キーワードをまとめて入力)、テーマ「論題中に o157 とあり、予防に関する文献を探す」







・検索方法2(各キーワードの検索件数を確認しながら検索)、テーマ「論題中に o157 とあり、予防に関する文献を探す」



